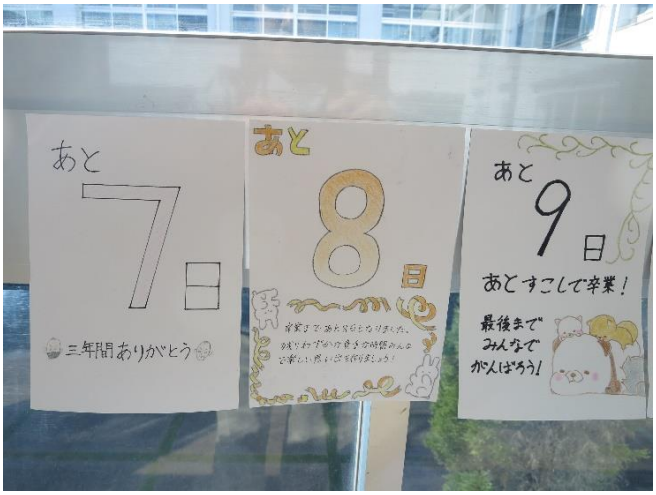
日野中だより２２号
発行：令和４年３月９日（水）
文責：佐世保市立日野中学校
校　長　池田　美祐紀

校訓　愛

学校教育目標
心豊かで活力に満ちた生徒の育成
学びあい　認めあい　支えあい

☆日野中 HP にカラー版を UP しています。鮮明な画像は、そちらでご覧ください。



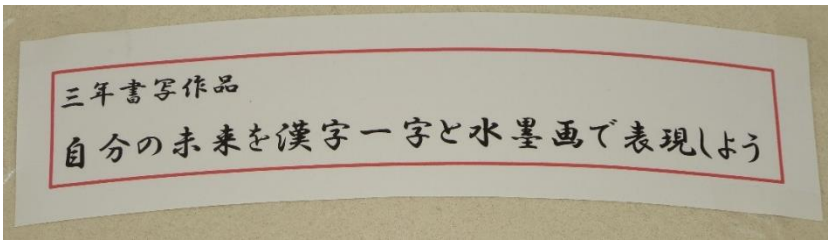
卒業式まであとわずか・・・

２階廊下に掲示されたカウントダウンカレンダー。卒業式まで１０５日、１０４日、１０３日・・・・と毎日カウントをしてきましたが、時間はどんどん流れて、いよいよあと７日のカレンダーになりました。

あと９日のカレンダーには「最後までみんなでがんばろう。」あと８日のカレンダーには「みんなで楽しい思い出を作りましょう。」そして、あと７日のカレンダーには「三年間ありがとう。」と感謝の気持ちが添えられています。

校舎のあちこちに、これまで３年生が頑張ってきた証とも言える作品が展示されていますので、ご紹介します。

国語科（書写）



美術科（篆刻）

篆刻（てんこく）とは中国が起源の印づくりのことで、主に篆書という書体を石に彫ります。

◇国語科・美術科の動画は日野中ＨＰでどうぞ。

同窓会入会式

３月１日（火）、校長室で令和３年度卒業生の「同窓会入会式」が行われました。
各学級から２名と生徒会長の計７名が代表者として参加し、日野中初代生徒会長の立石喜修氏による説明を受けました。代表のみなさん、よろしくお願いします。

生徒会長：小西さん
３年１組：福田さん・竹口さん
３年２組：石田さん・横田さん
３年３組：奈切さん・中川さん

＜3 年生の俳句＞　　・・・　夏の日の思い出　・・・

佐世保市中学校連盟学芸部の文集「いずみ」に掲載された３年生の俳句をご紹介します。
それぞれの俳句から、子どもたちがすぐそこにいて、生き生きと活動している様子が思い浮かびます。
暑い夏の日、いろいろな場面で頑張っていた３年生を懐かしく思い出しました。

〇足早に小銭片手で夏祭り　谷口彩心
〇市中体今日で最後のユニフォーム　富澤心美
〇扇風機訳の分からん模擬試験　西村和真
〇雨蛙今日もクラスは騒がしい　吉村祐香
〇隙間から通るのを待つ涼風が　大串浩太郎
〇片頭痛梅雨の足音すぐそこに　木吉悠凛
〇勉強中無限に回る扇風機　田川翔太
〇炎天下掛けるその目は何を見る　遠藤姫美華
〇ホイッスル視界ぼやけて汗涙　西林怜央
〇蝉時雨きこえぬくらいの応援歌　山本梨沙
〇外に出てアイスコーヒーこぼしたり　池田澪那
〇じゃんけんで負けて奢ったアイスかな　キース・C
〇噛み締めて口からあふれるトマトかな　古川華凛

〇真夏日に黄金色の卵焼き　田山幸希
〇八月は長い階段墓参り　冨田真央
〇夏休み新たに増えるミニトマト　堀川未羽
〇暑さにはこれしか勝たぬ麦茶かな　上田宙明
〇わさわさと庭の木踊る　風薫る　狩生萌愛
〇じっと見る線香花火が終わるまで　重松杏奈
〇扇風機「あー」と響くや宇宙人　飯島倫太郎
〇夏休み伸びた前髪さようなら　加藤涼華
〇夏祭りサラリーマンの腕時計　宮本龍希